



しらさぎ

目黒区立第八中学校
学校だより NO.21
(通巻65号)
平成27年(2015)
2月2日(月)

『命と人権を考える月間』取組報告(3) 藤井輝明先生「人権特別講演会」

校長 飯野 博史

1月があっという間に終わり、明日は節分となりました。「光陰 矢の如し」一日一日を大切に、充実させていきましょう。今月末には期末考査があります。ご家庭でも、計画的に準備を進めるよう、ご指導よろしくお願いいたします。

12月17日に藤井輝明先生をお招きし「人権特別講演会」を開催しました。お話をうかがう前に、事前学習として全学級道徳の時間に藤井先生の「あなたは顔で差別をしますか」という文章を読みました。子どもの頃、海綿状血管腫という難病に冒され顔に大きなあざができてしまったこと、そのあざのためにひどいいじめに遭ったことなどが書かれています。生徒たちはそれぞれに問題意識をもって、藤井先生の講演会に臨みました。

差別や偏見を乗り越えて、明るく前向きに生きる藤井先生の姿に生徒たちは心を打たれたようでした。真剣に藤井先生のお話を聞きました。「もういじめをしない人は手を挙げて」という藤井先生の問いかけに全員が手を挙げました。少し遅くなりましたが、生徒たちの感想文を紹介します。

・今回は人権特別講演会をしてくださり、ありがとうございました。人間なら誰でももっている人権について改めて考えさせられました。「てるちゃんのかお」のスライドショーを見ながら、こんなにひどいいじめがあったのかと思うと、とても悲しくなりました。「ばけもの」「きもい」「あっちへ行け」などの言葉や人を傷つける行動が、何もしていない、何も悪くないてるちゃんへ向けられているのがとても腹立たしく感じました。「どんな理由があろうが、いじめる方が100%悪い」と言っていたことにとっても共感しました。どんな理由があっても人が人を傷つける権利は世界中のどこにもないと思います。周りから見ていても見えないいじめがあるけれど、それこそ周りの人がちゃんと気付いて、助けてあげないといけないものだと思います。八中にも悪質ないじめがあるとしたら、少しの勇気を出して助けてあげたいと心から思います。

・人権特別講演会で学んだことはいくつもありました。とくに私は人と人のかかわりについて知ることができました。「人をいじめたりからかったりすると、十年二十年たった大人になって後悔する」この言葉はもっともだと思いました。人をいじめて何の意味があるのか、人をからかって何の意味があるのか、意味などはなく、あるのは悲しみだけ。私はそのような悲しみにあわないために、これからの人生を人のため、自分のためになるような日々を送りたい。てるちゃんは小学校一年の時にいじめにあい、悲しい時間を過ごしていました。しかし、努力することによって今のような素晴らしい人生を送っています。それは、いじめられていた一番つらかった時期を乗り越えたからだだと思います。私はどんなにつらく悲しいことがあっても、前を向いて、一歩また一歩と少しずつでも成長していきたいと思います。これからどんなことがあっても、てるちゃんがおっしゃっていたことを思い出して、前を向いて歩いていこうと思いました。

・私は今回話を聞いて、改めて人権について考えました。てるちゃんは顔の右側がはれていて、いじめにあったと聞き悲しい気持ちになりました。私も、見た目などではありませんが、小学校の時にいじめにあったことがあります。皆から悪口を言われ、ついにはクラス全員から避けられることもありました。そんな時に声をかけてくれたのは隣のクラスの子です。私はその時とても嬉しくて、初めて友達の前で泣きました。私はその子に助けてもらったことを思い出しながら、てるちゃんの話の話を聞きました。そして、いじめや差別をしてはいけない、もしいじめが起きたら自分だけでもいじめられている子の味方につくと決めました。また、将来人のことを助けてあげられるような仕事に就きたいと思います。

・今回はお忙しい中、八中にお越しくださりありがとうございました。藤井さんがお越しくださる前に、道德の授業で藤井さんの書かれた話を読ませていただきました。つらい経験を知り、とても胸が締めつけられるような思いになりました。もしも私が同じ境遇であったら、苦しみから乗り越えられるとは思いません。なぜなら、私はとても弱いからです。悩んで悩んで全てのことを悪い方に考えてしまいます。自分を責めてしまいます。だから、藤井さんの明るく、前向きな考え方に憧れがあります。「私もそうになりたい」と強く思います。

藤井さんは『いじめをする人が100%悪い』『いじめをする人は弱い人』『いじめを見て見ぬふりをしない』とおっしゃっていましたが、私も同じように考えます。勇気を出して一歩踏み出すこと。「出来ない」「私には無理」などと言わないこと。この言葉も心に響きました。今ある自分の夢に向かって頑張ります。藤井さんのお話をまたいつか聞きたいと思いました。貴重な時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

◎生徒の活躍

- ・ **目黒区教育委員会児童生徒表彰** 1/30 区庁舎にて表彰式
 - 1 年男子 第36回全国 J O C ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 (男子50m背泳ぎ 第2位)
 - 2 年女子 ジャパンカップ2014マーチングバンド・バトントワリング全国大会 (シニアバトントワリング部門 第2位)
 - 2 年男子 第18回全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール 入賞
- ・ **目黒区人権啓発標語作品展**
目黒地区人権擁護委員賞 1 年女子「てのひらで つつんで伝えてその言葉」
- ・ **東京都中学生バドミントン冬季ブロック大会** 1/11
第3位 男子ダブルス
- ・ **第6回バスケットボールフレッシュマンカップ**
準優勝 男子バスケットボール部
- ・ **第6回中学生「東京駅伝」大会** 2月8日(日) 味の素スタジアムにて開催
区市町村対抗の駅伝大会です。都内各地区から選ばれた中学2年生代表生徒が走ります。八中からは男子1名が目黒区代表チームの一員として選出されました。
応援よろしくお願いいたします。
 - ・ 女子の部スタート 午前10時
 - ・ 男子の部スタート 午後1時

- ◎第64回東京都公立学校美術作品展 書写、美術、技術・家庭の作品が展示されます。
- ・ 2月9日(月)～14日(土)
 - ・ 東京都美術館(上野公園内)
- 八中の作品もたくさん展示される予定です。見学よろしくお願いいたします。